



# F5 Distributed Cloud Private Linkに ついて

アプリケーションデータを安全に接続し、  
パブリックインターネットを回避する新しい方法



## インターネットを避けるべき理由

今日のグローバルなサイバースペースでは**データ漏洩やデータ流出が急増している**ため、社内のアプリケーションデータやサービスを共有する上で、パブリックインターネットは避けたい場所の一つとなっています。

統計サイト Statista.com によると、データ漏洩は、米国だけでも、2016 年には年間 1,000 件を超え、2017 年には過去最高の 1,632 件に達しています。これらのほとんどは、組織のデータベースに対する計画的なサイバー攻撃によるもので、サイバー犯罪者はインターネット経由でアクセスしていました。同様に、Statista によると、米国のデータ流出またはデータ漏洩は、人為的ミスや脆弱な社内サイバーセキュリティに起因するより一般的なインシデントであり、2018 年には機密記録の流出が急増し、2010 年（1,620 万件）を 29 倍以上上回る 4 億 7123 万件に達しました。

今日の企業は、アプリケーションのデータやサービスを交換するにあたり、インターネットに公開するよりも安全な方法を必要としています。金融、医療、小売、政府機関などの業界のほとんどの組織は、プライベート接続を必要とする規制要件や業界要件に従わなければならない、それ以外の選択肢はありません。しかし、エアギャップネットワークを利用する企業であれば、そのインフラストラクチャとアプリケーションを管理するための安全なプライベート接続を確保する必要があります。

そのため、F5® Distributed Cloud Services は、オンプレミスネットワークからプライベートクラウド、パブリッククラウドおよび SaaS アプリケーションへのプライベートネットワーク接続である Distributed Cloud Private Link を提供しています。

Distributed Cloud Private Link を利用することで、オンプレミスネットワークのユーザーは、インターネットに接続することなく、重要な生産性ツールにアクセスできます。また、組織は、インターネットへのアクセスを禁止するだけでなく、企業データが地域境界を越えて転送されることを禁止する GDPR などの厳格なコンプライアンスルールにも対応できます。さらに、プライバシー、通信速度、信頼性、セキュリティを向上できます。

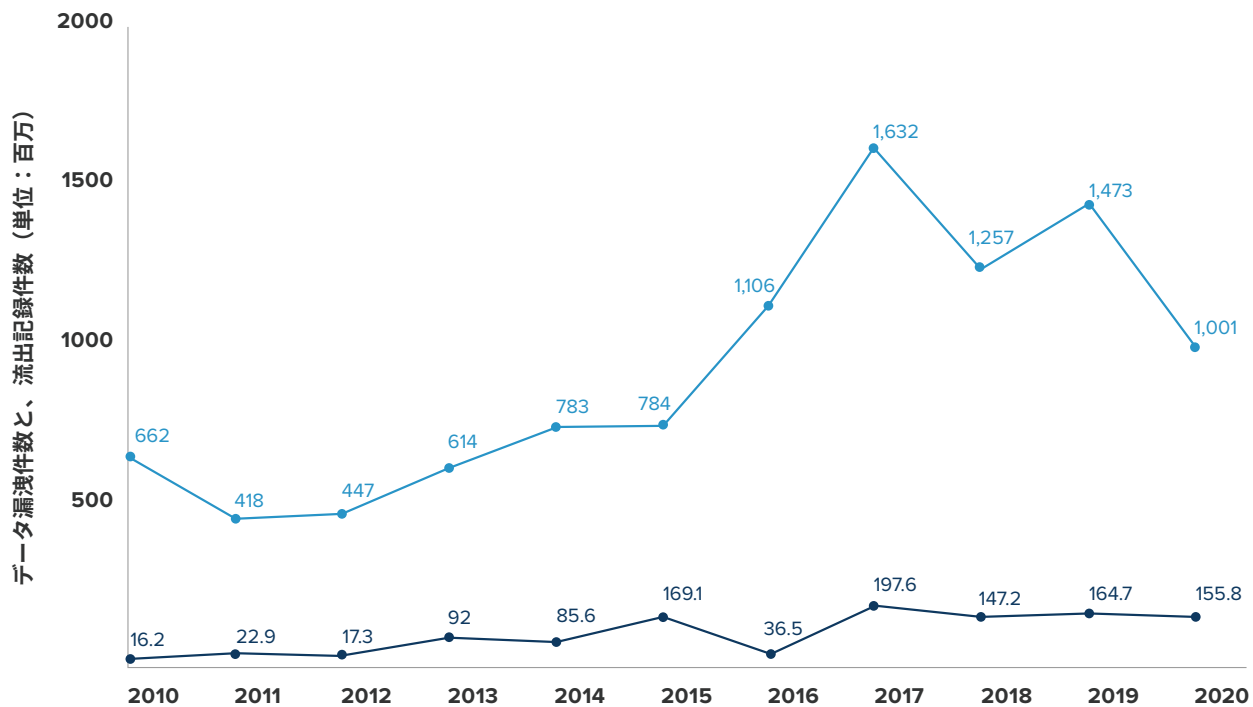


図 1：出典：Statista.com

エアギャップネットワークを利用する企業は、そのインフラストラクチャとアプリケーションを管理するための安全なプライベート接続が必要です。

## F5 Distributed Cloud Private Link の仕組み

Distributed Cloud Private Link は、プライバシーと制御のための専用ラストマイル接続、ミドルマイルの高速化と予測可能性、およびオンプレミス、パブリッククラウド、SaaS アプリケーションへの高密度なピアリングを利用します。また、F5 Global Network を利用してインターネットを回避するだけでなく、以下のような主要機能を備えています。

- **F5 Distributed Cloud Mesh**：エッジからデータセンター、およびインターネットからデータセンターへの安全で高性能な接続を提供します。
- **F5 Distributed Cloud App Stack**：ゼロタッチのプロビジョニングとインフラストラクチャの自動スケーリング、および Kubernetes API (アプリケーションプログラミングインターフェース) を介した集中型アプリケーションオーケストレーションを提供します。
- **F5 Distributed Cloud Console**：セキュリティ設定や分析、Distributed Cloud Private Link の管理のための一元化されたポータルを提供します。

F5 は、Distributed Cloud Private Link サービスの主契約者として、お客様の地元のネットワークサービスプロバイダと協力して、その敷地内に専用接続を設置します。お客様が他のベンダーと取引する必要はありません。

Distributed Cloud Private Link は、Distributed Cloud Mesh や Distributed Cloud App Stack とは独立したサービスなので、このどちらとの契約も必要ありませんが、両方のソリューションの補完的な役割を果たします。

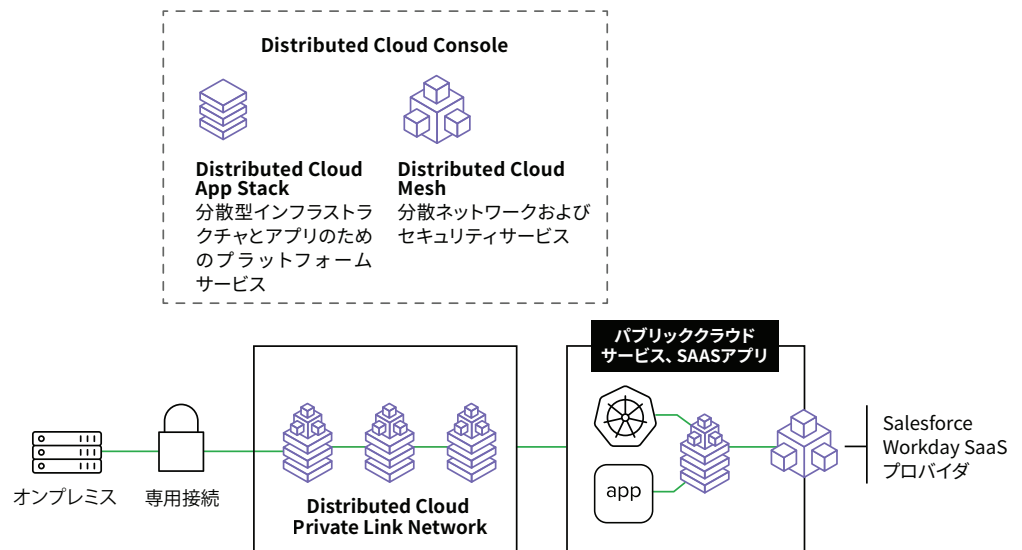


図 2：F5 Distributed Cloud Private Link は、お客様の施設、パブリッククラウドサービス、SaaS アプリケーションの間において、インターネットにアクセスすることなく、安全で信頼性の高いデータ転送を可能にするプライベートネットワーク接続です。

専用接続を使用するため、他の組織と帯域幅を共有する必要はありません。

## DISTRIBUTED CLOUD PRIVATE LINK の特徴

- **セキュリティ保護の強化**：ネットワークエクスプレスレーンへのプライベートオンランプにより、エアギャップネットワーク固有のセキュリティ特性を活用して、潜在的な脆弱性を軽減できます。
- **パフォーマンスと信頼性の向上**：Distributed Cloud Private Link は、クラウドや SaaS ベースのソリューションへのアクセスを高速化します。信頼できる一貫したアクセス可能性とデータ転送速度が得られるため、潜在的なボトルネックを解消できます。
- **既存のコンプライアンス要件の強化**：プライベート接続を要求し、地域間でのデータ転送を禁止する、増えつつある規制要件に対応します。
- **ネットワーク可視化の向上**：包括的なテレメトリにより、リンクトラフィックと関連メトリクスを取得します。信頼できるレベルのパフォーマンスとパブリッククラウドサービスや SaaS アプリケーションへのアクセスを確保できるように、専用ネットワーク接続の状態を監視するための可視化を強化します。



## DISTRIBUTED CLOUD PRIVATE LINK を選択する理由

- **プライベート接続によるパフォーマンスの向上**：専用接続を使用するため、他の組織と帯域幅を共有する必要はありません。利用頻度が低い時でも高い時でも、同じパフォーマンス属性を実現し、従業員の生産性向上をサポートします。
- **ネットワーク管理の簡素化**：ファイアウォールルール、パス定義またはルートテーブルの必要なく、異なるレイヤ間でサービスを接続できます。インターネットゲートウェイやピアリング接続を設定、またはリンクを管理できます。Distributed Cloud Private Link は、どこからでもネットワークアーキテクチャと管理を簡素化します。
- **セキュリティレベルの向上**：最高レベルのネットワークセキュリティであるエアギャップネットワークにアクセスできます。パブリックインターネットから隔離することで、セキュリティと保護を強化できます。
- **コンプライアンスレベルの向上**：プライベートデータセンターの接続性とデータ転送機能を活用し、企業のコンプライアンス指令をすべて満たすことで、規制準拠の負担を軽減できます。
- **実績ある F5 の優れたネットワーク**：Distributed Cloud Private Link は、F5 のグローバルネットワーク、および主要なパブリッククラウドと SaaS アプリケーションプロバイダとの幅広いピアリング関係を活用し、インターネットを介さない高速アクセスを実現します。

## Distributed Cloud Private Link の入手方法

F5 Distributed Cloud Services は、マルチクラウド、オンプレミス、エッジロケーションに導入できる SaaS ベースのセキュリティ、ネットワーキング、アプリケーション管理サービスです。

Distributed Cloud Private Link は、F5 の販売担当員を通じてサービスとして販売されています。ご興味がある方は、[sales@f5.com](mailto:sales@f5.com) までお問い合わせください。

